

◆基本点検が始まりました！

令和8年3月2日(月曜)から基本点検を行いました。基本点検とは、社員が大分高速道路事務所管内の構造物(橋梁やのり面、カルバートボックス等)の損傷状態を把握する点検であり、近接目視又は遠望目視で構造物に目立った変状がないか、排水溝の損傷や詰まりがないか、枯損している樹木がないか等を確認します。基本点検結果をもとに雨期までに対応が必要なものと早期対応が必要なものと等優先順位を決め、補修・清掃を行いお客さまが安全・安心して高速道路をご利用できるよう努めています。



基本点検実施状況

◆飛球防護施設補修工事を行っています！

東九州自動車道 別府IC～別府湾SA間にある飛球防護施設をご存じでしょうか。飛球防護施設とは、ゴルフ場から飛んでくる球を防ぐために設置している施設です。現在、飛球防護施設のボルト取替等の補修工事を実施しております。交通量が多い区間のため、車線規制の時間や規制方法にも工夫をしております。工事中、高速道路をご利用の方にはご不便・ご迷惑おかけしますが、ご理解とご協力のほどよろしくお願いいたします。



飛球防護施設

◆どこまで進んでいるかな？九六位トンネル工事掘削状況



◆弥生工事の現場見学会を行いました！



事業説明状況



掘削作業の見学状況



重機の試乗体験状況

令和7年12月15日(月曜)に、佐伯弥生PA(下り線)新設事業の弥生工事にて、佐伯市立明治小学校5年生29名を対象に現場見学会を行いました。高速道路および休憩施設の建設事業の説明や掘削作業の見学、重機の試乗体験を行いました。小学生にとって普段乗ることのない重機の試乗体験では、ダンプトラック、ブルドーザー、バックホウの3種類の重機に乗っていただき、土木分野への理解・関心を深めていただきました。

◆野田橋他1橋(PC上部工)工事の現場見学会を行いました！



工事概要説明状況



橋上での見学状況

令和8年1月17日(土曜)に、大分宮河内IC～津久見IC間4車線化事業の野田橋他1橋(PC上部工)工事【野田橋・小河内川橋】にて、地元住民の方を対象に現場見学会を開催し、36名の方に参加していただきました。見学会は小河内川橋の現場で開催し、現在施工を進めている工事概要の説明を行いました。その後現場に設置した工事用エレベーターで高さ40m以上の橋上まで上って工事の進捗状況を見ていただき、4車線化事業に対する理解を深めていただきました。